

# 留学生

第21号

宮城県留学生交流推進会議



# CONTENTS

卷頭言	01
東北大学 副学長 橋本 治	
団体紹介	02~03
国際親善ボランティアグループ レディバード	
隨 想	04~05
金 銀華 一仙台での留学生活一	
特 集	06~07
留学生「住まい」改善プロジェクト	
平成19年度外国人留学生対象の諸行事一覧	08~11
留学生関係資料(宮城県内)	12~14
留学生関係資料(文部科学省)	15~17
平成18年度宮城県留学生交流推進会議	18~19
平成19年度宮城県留学生交流推進会議構成員・運営委員名簿	20
留学生・外国人研究者用宿舎情報について	21
入国管理局からのお知らせ	裏表紙



## 卷頭言

### 教育の国際化

東北大学 副学長

**橋本 治**

グローバル化した現代世界を闊歩して活躍できる人材を養成することは世界各国の高等教育における最重要課題の一つです。多くの学問分野はもちろんのこと、産業においても国際的競争と共同作業を支える基盤としての国際交流なしには成立しません。異なる歴史と文化をもつ諸外国との相互理解をもとに国際交流をすすめ、人的ネットワークを作り上げる能力を持つ次世代を育てることが今まで以上に高等教育に求められる所以です。

東北大学は、歴史的にも創立時から「門戸開放」の精神のもとに世界の中の東北大学として発展することを目指し国際交流を推進してきました。2007年4月に発表されたアクションプラン(井上プラン)では、東北大学が世界のリーディング・ユニバーシティとなるためにさらに飛躍的に国際交流を前進させることを謳っています。その中でも、国際的環境下における世界の大学との双方向教育を、これまでかなりの実績のある大学院教育だけでなく学部教育においても強化充実するために、教育における国際交流を積極的に拡大・深化させようとしています。

ヨーロッパにおいては、1987年以来当時のECのもとにエラスムス計画として修士課程(あるいはディプロマ)を中心としながらEC加盟国あるいは域外の大学との交流協定等による共同教育プログラムが推進されています。1999年以降は、いわゆるボローニャ・プロセスとしてEUを中心に40カ国以上が加盟して、高等教育の共通化と質の確保を図っていますが、その中でも、国境を越えた学生の流動性を推進することが大きな課題となっています。アメリカは多数の留学生を世界各国から受け入れていますが、近年アメリカ人学生を世界各国に

派遣する「スタディ・アブロード」計画の展開に力を入れています。外国の文化を理解し、言葉を習得する人々を増大させることが、アメリカが世界をリードし続けるための国家戦略の一貫として重要であるとされています。中国においても、近年「5,000人計画」ともいわれ、優秀な学生を海外に派遣する計画が進められています。それぞれ、国の政策として「教育の国際化」の重要性が認識されています。個々の大学としても、グローバル化した社会における大学が教育の国際化を推進することの意味は、益々大きくなっているといえましょう。

教育の国際化は、単に「留学」にとどまるものではありません。キャンパスの国際化も同じく重要な課題です。例えば、東北大学では現在約1,200名の世界各国からの留学生が勉学研究に励んでいます。さらに、国際会議や国際共同研究で東北大学を訪れる外国人研究者の数は、毎年大変な数に上っています。また、最近では、「留学生30万人計画」も喧伝されていますが、留学生数を一定程度増大させることはキャンパスの国際化にとっても必要です。そのような中で、留学生にとっても卒業時にここで勉学してよかったと言える教育環境、キャンパス環境を整備することは喫緊の課題です。また、日本人学生と留学生との多様な「国際交流、異文化融合」の機会を設け、キャンパスの真の国際化を図ることは、留学生だけでなく日本人学生にとっても学生生活を豊かなものとする上で意義あることです。

大学の最重点施策の一つである「教育の国際化」をさらに実のあるものとするためには、留学生、日本人学生ともども大いに参画してくれることが望されます。



## 国際親善ボランティアグループ レディバード [Ladybird]



秋のデイトリップ

### レディバードの概要

1983年4月に東北大学国際交流会館が開設されたのを機に、仙台にも留学生の家族が多数見受けられるようになりました。

日本の方々と友達になりたいという留学生の声をきっかけに、国際交流団体「レディバード」を設立しました。1984年5月に設立趣意書を策定したときは、名前を“国際親善ボランティアグループ”としていましたが活動が新聞記事になることになり、会員同士が相談した結果、イギリスのわらべ歌から名を借りて、団体名を「国際親善ボランティアグループ レディバード」と名付けました。

現在の会員(2007年現在)は31家族です。

レディバード主催の主な行事は以下の通りです。

2月	早春パーティ
6月	浴衣パーティ・お茶会
7月	留学生による母国の料理の会
9月	生け花教室・書道教室、お別れ会
10月	留学生歓迎会
11月	ポトラックパーティ デイトリップ
12月	クリスマスリース作り

### 留学生からの便りから

今回、MIAのマッチングでレディバードにお世話になることになりました。先日、ホストファミリーの方と日本そば作りの体験をしました。

モンゴルの作り方と異なっていて大変興味を持ち、貴重な体験をさせていただきました。今まで食べたことのない美味しいそば(自分で作ったそば)をご馳走になりました。

これからも、日本文化を多く学んでいきたいと思います。よろしくお願いします。(モンゴル出身)

### レディバードの主な事業

#### ◆早春パーティ

毎年2月に開かれる早春パーティは、留学生、会員合わせて80余名が集まり会員と留学生の親睦を深める大イベントになっています。母国の踊り、歌、ゲーム、書道、茶道をしたりと年々賑やかになっています。



留学生の家族紹介

#### ◆お花見の会

4月には、満開の桜の下で花見の会を行い留学生・会員の情報交換の場にもなっています。



お花見の集合写真

#### ◆浴衣パーティ

浴衣を着て記念写真を撮ったり、お茶会に参加して日本の伝統を体験してもらっています。



会員と記念撮影

#### ◆書道教室

会員が講師となり書道教室を開き、何度も練習を重ね作品を仕上げています。留学生の作品は、自分の部屋に飾ってもらっています。



皆さんの作品

#### ◆ポトラックパーティ

マッチングをした留学生が、このパーティで母国の紹介します。



留学生の母国紹介

#### ◆クリスマスリース作り

12月のクリスマスに因んで、リース作りを行います。皆さん和気あいあいと作りました。



皆さんの作品

## 仙台での留学生生活

宮城教育大学  
大学院教育学研究科研究生

中国東北地方(吉林省)出身  
**金 銀華(キン・ギンカ)**



「仙台」との出会いは多くの中国人にとって中学校一年生の頃です。魯迅先生の散文「藤野先生」で描いた仙台は日中友好のシンボルとして私の幼い心に刻まれました。それで、一年前の2006年10月2日に、初めて日本の土を踏んだ私は仙台の土地に親しみを感じました。中国・東北師範大学で日中比較文学を専攻していた私は、国費留学生として仙台・宮城教育大学での留学生活はこのようないい雰囲気で始まりました。その時、心の中である決意をしました。「留学生活を楽しむ」ことです。

宮城教育大学の留学生掲示板をはじめ、東北大學国際交流会館の掲示板や仙台国際センターの掲示板はいろいろな行事から日常生活に関する情報まで満載していて、留学生が仙台とふれ合う窓口であります。私にとって楽しみの源でした。

最初の楽しみはグループ社によるリサイクル自転車の抽選でした。まつりに参加する気持ちで留学生たちが集まって、気に入った自転車を選び、ドキドキしながら抽選を待つのはとてもいい風景です。司会者が当たる人の番号を呼ぶ時、スタッフをはじめ、みんな嵐のような拍手を送り、会場が喜びにわきました。自然豊かな



国際アミーゴフェスティバル2006で、花嫁の着物を体験。



クリスマスに、仙台の「光のプレゼント」を楽しむ

仙台で自転車での移動は留学生にとって単に便利なだけではなく、町でいろいろな出会いを生み出すこともあります。例えば、広瀬川の鷺や春の桜、夏の青葉まつり、秋の芋煮会、冬の光のページェントなどです。

美しい日本の代表として着物は有名でした。ぜひ一度着てみたいと願うのは留学生みんなの夢でもあると思いました。その機会は私の想像より早く巡ってきました。それは、独立行政法人日本学生支援機構仙台支部が開催した国際アミーゴフェスティバル2006での着物体験コーナーです。二人の先生のおかげで花嫁の着物を身につけることができました。この写真を自分のブログに載せ、母国の両親に見せると、両親とも感慨無量でした。

私が所属する宮城教育大学の行事で、松島、蔵王や京都、奈良など日本の自然と歴史を探訪し、能や浴衣などの伝統に触れました。特に今年の7月、中国・東北師範大学附属幼稚園訪日団の通訳を務め、自分の留学成果を生かすことができました。また、東北大學の日本語教室で各国の留学生と一緒に日本語を学び、国際理解を深めることができました。



雨の中で、宮城教育大学のハイキング。松島の島、私たちは初めての外国人。

今、この一年の仙台での留学生活を振り返ると、頭の中で「感謝」という文字しか浮かんできません。もちろん、私は恵まれた条件で留学生活を送ることを実感しています。しかし、私が知っている多くの留学生は一人で新しい環境で悩んでいることもあります。仙台で留学生向けのサポートがいっぱいあるのに、知らずに寂しい思いをしている留学生もいます。日本に来て一年たった私にとって、仙台も第二の故郷になり、この土地に来る新たな留学生のために力になることができると思います。そこで、私の見聞に基づいて、以下の提案を申し上げます。

まず、リサイクルを活発にすることです。毎年3月と9月は卒業の時期であり、帰国者や引っ越す人がだす不用品がかなりゴミになります。4月と10月に新しい留学生が来る前に、これらの物品は処分しなければいけません。電気製品をはじめ、家具などの生活用品は新しい留学生にとっては必需品です。留学生が掲示板を利用して自発的リサイクルを行うこともあるけど、限りがあります。多くの留学生は初めて国を離れ、新たな環境で新しい生活を始めようとしていますが、どこで買い物したらよいのか分かりません。仙台の国際交流支援団体によるリサイクルバザーなど多いけれど、知られてないことが多いです。

そこで、国際交流団体をはじめ、留学生やボランティアが中心となって不用品を回収し、新しい留学生に手頃に提供し、その募金を国際交流活動に使うシステムを作ることを提案します。使えるものを再利用するのは留学生サポートにもなり、特にゴミが減ることは地球にも優しいことだと思います。

次は、より細かいサポートを提供することです。外国人登録、銀行口座など重要な手続きは学校や支援団体のサポートで順調に行なうことができますが、周辺に一番安い八百屋さん、一番近いスーパー、仙台の商店街など身近なことを教えてくれる人はなかなかいません。そこで、仙台留学の先輩たちが学校や地域を中心にボランティアとして案内してあげるのが新しい留学生にとって心強いことだと思います。先輩である私たちにとっては学校・地域への恩返しでもあります。

それを踏まえ、最後はチューター制度に関する提案をします。短期交換留学生や研究員は主に英語を使って研究活動を行います。日常生活では、日本語の環境に違和感を覚えることもあります。学校側では、チューター制度を中心にサポートしますが、やはり不十分な部分もあると思います。宮城教育大学はチューターと留学生の囲む会を毎年2回開きます。自分のチューターだけではなく、ほかの留学生とほかの留学生のチューターと話し合い、より一層親しくなるチャンスもあります。この一年間のチューター制度をより生かすために、学校の枠を越えて、町でチューターと話し合ったり、買い物をしたり、祭りに参加できれば、留学生が仙台によりとけ込みやすくなると思います。

先日、私の出身である中国・東北師範大学から新しい交換留学生が来ました。出迎えの時、自分の留学生活を一言にまとめてアドバイスをしました。「仙台での留学生活を楽しみましょう」と。



中国・東北師範大学附属幼稚園訪日団(通訳を務める)と東二番丁幼稚園との記念物交換。

## 留学生「住まい」改善プロジェクト

留学生の住居に関する諸問題を考える取り組みとして、前年度に開催した「留学生の住まいと災害への備えを考えるワークショップ」と「留学生と家主のためのスマイルシンポジウム&フェア」に引き続き、宮城県内の外国人留学生6名と日本人学生6名で構成する「異文化間学生交流協議会」を設立し、住居に関するトラブルの事例の聞き取り調査および対応策の検討について、東北各地(秋田、岩手、宮城)で3回のワークショップを開催し、この問題を東北全体の問題として取り上げました。

ワークショップではトラブルの事例の発表および意見交換会を行い、プロジェクトに対するさまざまな意見や提案、激励をいただきました。



岩手大学でのワークショップ



東北大でのワークショップ



異文化間学生交流協議会の討議

ワークショップでは、日本人と留学生が「部屋探し」「入居中」「退去」の3視点での調査報告を行い、それぞれの問題点、解決策を協議をしました。

### 「部屋探し」について

郭 洋(中国)

#### ① 部屋探し

不動産屋へ行く前に場所、値段、部屋の大きさ、部屋の間取り、アパートかマンションかを確認する事が大切。不動産業者へ行き自分の条件を話し、物件を見せてもらう。

#### ② 貸賃契約・通訳制度

契約時に重要なのは契約書の内容を十分に理解すること。理解しないと入居時や退去時にトラブルが発生する恐れがある。トラブルが発生した時に「私は留学生なので、わかりませんでした」という弁明は通じない。契約書の内容は疑問点があれば迷わず契約時に相談する。契約する時には、なるべく日本人の知人や日本語のわかる留学生を伴う。

#### ③ 敷金・礼金の問題

**敷金**とは借り主が不動産業者に対して、家賃滞納や損害補償のために預け、退去時に部屋の状況によっては一部返却される場合や逆に追加金も請求される場合もある。**礼金**とはお礼と言う名目で家主に支払い返却はない。これは留学生にとってはなかなか理解できない。

#### ④ 電気・ガス・水道等の契約

ガス、水道、電気、インターネットなどは契約をしなければ使用できない。契約の際、「外国人登録証」、住所等の記入が必要

### 「入居中の生活」について

篠原 真理(日本)

#### ① 引っ越しのマナー

**挨拶**の時期は引っ越しの当日か翌日、挨拶の範囲は自分の部屋の両隣と上下の家、管理人さんなどですが、できれば挨拶した方が良いかと思います。

#### ② ゴミ出し

指定ゴミ袋、資源ごみとの区分け、収集日など、ゴミの出し方のルールを市のホームページで、チェックが必要。

#### ③ 湿気・カビ対策

日本は高温多湿なのでカビが発生しやすく、湿気やカビに驚く留学生が多いようです。対策としては洗濯物を外に干す、こまめに窓を開けて換気する(クローゼット・押入・浴室のドアなども開ける)、たんすや下駄箱に市販の除湿剤を入れておく等が有効。

#### ④ 虫対策

まずは食べ物を放置しない、部屋の換気をこまめに行う、キッチンの水滴をふきとる等、日頃から心がける。衣服の虫食いを防ぐには防虫剤をタンスの入れておくことが有効。

#### ⑤ 設備の故障

設備が壊れた場合は、管理会社へ連絡し指示を聞く。雨漏りやエアコンの故障など、家主が設置した設備については、使用者の注意違反でなければ、家主に修繕してもらう事が出来ます。

### ⑥ 騒音問題

他の国に比べ、日本の木造住宅や2階建てアパートは壁が薄いので、隣や下の部屋まで音が漏れる事がよくある。その場合は管理会社へ行き、どのくらいの頻度で、どのような騒音があるかを伝える。直接、騒音の主に言うのはトラブルの基になるので止めたほうが良い。自安としては、洗濯機や楽器の演奏は夜10時まで、部屋に友人を頻繁に呼んで騒いだり、窓を開けたまま音楽を聞いたりしない、深夜の扉の開閉等にも気をつけることが重要。

### ⑦ ルームシェアについて

ルームシェアは、あまり一般的ではない。1Kの部屋で2人で暮らすというのは原則的に禁止されている。ルームシェア可能な物件を探し、契約書に複数人で入居する事を記し、各自が連帯保証人を付ける。入居者が変わった場合に新規更新になるかも不動産業者へ確認を取っておく。

### 「退去」について

富田 和志(日本)

不動産業者の話では、退去予告と敷金精算のトラブルが多い。

#### ① 退去予告

契約期間より前に退去する場合は、通常は1~2ヶ月前に「〇月〇日に引っ越しします」と大家さんへ前もって退去予告をする。忘れると違約金として敷金1ヶ月分を多く取られる場合もあります。

#### ② 引っ越しのタイミング

交流会館の退去日よりも入居日を早く設定し、2~3日の余裕をもって引っ越しを行う。

#### ③ 引っ越し手段

自分の車や友人の車を頼む事が多い。車を運転するには日本で使える免許証が必要です。引っ越し業者へ頼むには、インターネットや大学生協においてあるチラシ等で、業者を探し、自分の部屋の荷物量で見積りをしてもらい契約する。留学生の場合、日本語ができる人に立ち会ってもらう。

#### ④ 解約するものと方法

引っ越しをする時は電気、水道、ガス、電話、インターネット等、解約しなければいけないものが沢山あるので注意。

#### ⑤ 住所変更

外国人登録証、国民健康保険、印鑑登録証の住所変更是区役所で行う。銀行、郵便局、携帯電話、クレジットカード、運転免許証、保険等についても忘れず変更手続きをする。大学の教務課へも届出が必要。

### ⑥ 手紙の転送

手紙や郵便物を転送してもらうため、郵便局へ行き「移転届はがき」を提出すれば、新しい住所へ郵便物が届く。普通のはがきに届出日、新旧住所、氏名(世帯主、家族)、転送開始日、届出人の印鑑を押して申し込むことも可能。

### ⑦ 部屋の掃除

退去時は原状回復、部屋を最初に自分が入った時と同じ状態に戻すことがルール。掃除のポイントは、特にカビの生えやすい水回り(トイレ、台所、風呂場など)です。また、家具の置いてあった場所は埃が溜まりやすいので、よく掃除をし、壁や床を傷つけた場合はなるべく自分で修理する。汚れや傷の度合いによっては敷金から修理代を引かれる事もある。

### ⑧ ごみ処理

ベッドやテレビ等の家電製品や家具を置いて行く留学生が多いことが大きな問題。物を置いていれば法律的にも占有権があり、まだ自分がその部屋を使っている事になるので、家賃を払うことになる。家電製品は家電リサイクル法があり、粗大ごみも有料。捨てるのがもったいない場合はリサイクル・モールやリサイクル・ショップを活用する。

### ⑨ 敷金精算

「何故返してもらえないのか」、「金額が少ない」等のトラブルになることもある。普段住んでいる時に大きい修理代がかからないよう注意することや、契約する時点でのようなところにお金がかかるのか理解する事が大事。

◎留学生にとって連帯保証人制度は本当に、大変だと感じましたが、現在は大学で機関保証を実施している大学が増え、特にトラブルが生じる事は少なくなったとのことです。

◎部屋の大きさを畳、帖で表示されると、外国人はわかりにくい。

◎ゴミの処理や分別は、今まで経験のない外国人には非常に難しい。

異文化間学生交流協議会の活動を集大成としてワークショップでのさまざまな意見や提案を取り入れた「留学生の住まいハンドブック」を作成し、留学生に活用していただき、地域住民と留学生が互いの文化や考え方を理解し、安心して快適に暮らすことのできる地域社会(多文化共生社会)実現の一助となれば幸いです。

主 催:独立行政法人日本学生支援機構東北支部

共 催:宮城県留学生交流推進会議、東北大

実施協力:東北大大学院経済学研究科国際交流支援室

助 成:財団法人中島記念国際交流財団

# 平成19年度外国人留学生対象の諸行事一覧

機関・団体等名	行事・事業等の名称	実施時期	事業の内容	参加者等の人数		
				外国人留学生	その他	合計
東北大学 連絡先:022-795-7776	春季オリエンテーション	4月	春季新入学生への留学生活説明会	130	20	150
	秋季オリエンテーション	10月	秋季新入学生への留学生活説明会	100	20	120
	外国人留学生見学旅行	2月	スキー研修	40	40	40
	外国人留学生懇談会	2月	新入学・卒業・修了留学生及び指導教員、支援団体関係者等が参加	300	150	450
	外国人留学生と日本人学生との集い	年8回				
宮城教育大学 連絡先:022-214-3654	留学生ハイキング(奥松島)	5月	仙台近郊を探訪し、東北地方の自然と歴史に理解を深める。	34	5	39
	日本文化入門座(浴衣着付け教室)	7月	日本の伝統文化に触れ、実体験を通して日本文化への理解を深める。	20	5	25
	実地見学旅行(奈良・京都)	9月	史跡等を見学し、日本の歴史への理解を深める。	15	2	17
	留学生による世界の料理	10月	留学生が自国の料理を作り、それぞれの文化への理解を深める。	30	70	100
	日本文化入門講座(能の仕舞体験教室)	11月	日本の伝統文化に触れ、実体験を通して日本文化への理解を深める。	10	5	15
	日本語スピーチコンテスト	11月	留学生が日本語で意見等を発表し、日本語能力を競い合う。	30	50	80
	留学生を囲む会	12月	留学生と教職員等の親睦を深める。	100	50	150
	スキー講習会(山形蔵王)	2月	スキーの講習	30	5	35
宮城大学 連絡先:022-377-8215	留学生説明会	4月	留学生を対象とし、医療費申請書の提出の仕方、資格外活動許可申請や学生生活について説明。	10	0	10
	留学生の地域交流活動	5~10月	「JAあさひな」の協力による田植えや稲刈り体験やお盆期間に1泊の交流会を開催し日本の行事の理解を深める。	10	0	10
	国際交流サークル(学内サークル)	通年	交流パーティー等を実施予定。(留学生や在日外国人との積極的参加を支援する活動の実施)	44	0	44
石巻専修大学 連絡先:0225-22-7111	奨学金交付	通年		6	0	6
	石巻市国際交流協会	通年	市民との交流	6	50	56
	インターナショナル愛好会	通年	学生との交流	6	10	16
	茶話会	7月	留学生と国際交流センター委員等との交流	6	13	19
仙台大学 連絡先:0224-55-3019	留学生歓迎お花見	4月	新入留学生歓迎会	10	30	40
	柴田町日中交流協会ご招待	4月	留学生懇談会	10	30	40
	スポーツ交流大会	7月	留学生対職員対抗サッカー	15	30	45
	大學祭	11月	水餃子店出店	10	10	20
	X'masパーティ	12月	ボランティア学生との交流会	10	30	40
東北学院大学 連絡先:022-264-6425	4月受け交換留学生オリエンテーション	4月	空港出迎え、外国人登録・銀行口座開設手伝い、キャンパスツアー等	5	0	5
	新入外国人留学生ガイダンス	4月	新入留学生への留学生生活ガイダンス	10	0	10
	新学期オリエンテーション	4月	在学留学生の留学生活環境調査(書類提出と面談)	30	0	30
	9月受け交換留学生オリエンテーション	9月	駅出迎え、外国人登録・銀行口座開設手伝い、キャンパスツアー等	9	0	9
	交換留学生日本文化体験(茶道・華道)	9月	本学邦芸部指導による体験	14	0	14
	交換留学生日本文化体験(柔道・剣道)	10月	本学柔道部・剣道部指導による体験	9	0	9
	学外研修	10月	史跡・文化施設見学	40	0	40
	交換留学生ホームステイ	10月	柴田・大河原・村田地区でのホームステイ(さくら青年会議所主催)	14	0	14
	小学校外国語ボランティア活動	11月	留学生と日本人学生が小学校を訪問、出身国の文化等を紹介(仙台市との協定)	25	42	67
	交換留学生日本国内旅行	11月	3泊4日の日程で、京都・奈良・姫路・広島へ旅行	9	0	9
	留学生歓送会	1月	卒業生を送る会	40	0	40
東北工業大学	留学生交流会	11月		5	30	35
東北生活文化大学	留学生歓迎会	5月	新入留学生、先輩留学生と関係教職員との交流	5	5	10
東北福祉大学	留学生説明会	4月	新入生の紹介、留学生生活支援の説明、奨学金等申請内容の説明、留学生との情報交換	8	4	12
	山寺への見学旅行	6月	日本の自然と文化を体験・勉強する。	5	2	7
	第1回留学生連絡会	7月	夏休み中の行動予定確認、夏休み中の注意事項などの説明	8	5	13
	第2回留学生連絡会	12月	冬休み中の行動予定確認、留学生との情報交換	8	5	13
	第3回留学生連絡会	1月	春休み中の行動予定確認、一年間のまとめ、留学生との情報交換	8	5	13
宮城工業高等専門学校 連絡先:022-381-0265	高専学旅祭	10月秋	在学留学生による母国紹介パネル等の展示 史跡・文化施設等の見学	4	0	4
				4	1	5

機関・団体等名	行事・事業等の名称	実施時期	事業の内容	参加者等の人数		
				外国人留学生	その他	合計
仙台電波工業高等専門学校 連絡先:022-391-5535	見学旅行	11月	史跡等見学	4	1	5
東北電子専門学校 連絡先:022-224-6501	バス研修旅行	7月	東京ディズニーランド 山形方面 岩手方面	43820	000	43820
東北外国语専門学校 連絡先:022-267-3847	スポーツ大会 バースターアイ学園祭 年忘れパーティー 日本語科スピーチ大会	5月 7月 10月 12月 2月	バレーボールや卓球などのスポーツを通して、学生間の交友を深める。 東京ディズニーランド 校内各教室で展示、模擬店を出展し、日本人学生らとの交流 ゲームやクイズなどを楽しむ。 日本留学での出来事や日頃感じていることを日本語でスピーチ	140140	4050	180190
宮城县 連絡先:022-211-2971	外国人留学生支援事業	通年	外国人留学生の精神的支えとなる県民ボランティアと外国人留学生の交流事業。(平成18年度で新規マッチングは終了。平成20年度末までアフターフォローを行う。)	163	134世帯	163134世帯
仙台市 連絡先:022-214-1261	仙台市営施設利用証交付	通年	市内在住の留学生に対し、指定する市営施設の入場料等を免除・割引する。	希望する全留学生対象		
多賀城市 連絡先:022-368-1141	あやめ祭り 国際交流祭り ジュニア部	7月 10月 5~3月	チャリティ中国フェアを掲げ、中国人留学生の協力により、食浪漫、交流ステージ、ふれあいコーナーを計画。実施 外国の文化にふれてみませんか 外国人の留学生の協力により、ステージショーを計画(民族舞踊、楽器演奏、歌) 毎月1回第2土曜日に部会を開催。毎月、国をかえて、留学生と小学生の部員との交流	6 10 3~5	30(協会員) 250(一般) 50(協会員) 150(一般) 20(部員) 6(アシstant)	36 286 60 210 29~31
(財)亀井記念財団 連絡先:022-264-6239	奨学金交付 奨学金交付 オリエンテーション 奨学金交付 リクレーション 奨学金交付 激励奨学金交付 送別会	4月 7月 7月 7月 9月 10月 11月 1月	奨学金3ヶ月分を現金で支給 奨学金3ヶ月分を現金で支給 新規採用者について、当財団の事業等についてオリエンテーション 新規採用者に、奨学金6ヶ月分を現金で支給 日本独特の行事に招待し、リクレーションと日本人との交流を推進する。 奨学金3ヶ月分を現金で支給 全奨学生(家族も)を立食パーティに招待。財団役員等が激励。 奨学金3ヶ月分を現金で支給 当年度で終了(卒業)する奨学生の送別会	10 9 8 8 18 18 18 18	0 0 78 0 10 0 182 0	10 9 86 8 28 18 200 18 21
グループ杜 連絡先:022-255-9355	春季留学生受け入れ ウェルカムパーティー ランチパーティー 秋季留学生受け入れ ウェルカムパーティー リサイクル自転車販売 バザー ランチパーティー ハピートーキング(月2回) 留学生交流相談室(週2回) 日本語クラス(随時)	4月 4月 5月 9月 10月 10月 11月 通年 通年 通年	駅出迎え、外国人登録・銀行口座開設手伝い等 来仙直後の留学生への情報提供及び会員との交流 日用雑貨品等を低価格で販売 留学生及びその家族と会員との交流、留学生同士の交流 駅出迎え、外国人登録・銀行口座開設手伝い等 来仙直後の留学生への情報提供及び会員との交流 SENDAI留学生自転車リサイクル事業推進会議提供リサイクル自転車を4千円で販売(30台) 日用雑貨品等を低価格で販売 留学生及びその家族と会員との交流、留学生同士の交流 留学生の家族へのプログラム(日本文化紹介等) 留学生各種相談、情報提供、ティールーム 日本語学習の手伝い	30 30 100 100 80 80 35 150 150 200 950 65	30 30 20 30 60 60 110 20 30 100 110 45 170 180 100 300 110 6 71	60 60 120 130 140 110 45 170 180 100 300 10,600 22 71
国際ロータリー第2520地区 連絡先:022-365-5572	クラブ米山委員長研修会 米山月間 研修旅行 米山奨学生選考試験 歓迎会、囲む会 オリエンテーション	9月 10月 10月 1月 2月 4月	ロータリアンの米山委員長研修会 各ロータリークラブへ奨学生を派遣。非世話クラブへの奨学生のスピーチ 奨学生に日本文化の理解を求め、日頃の慰労を兼ねた研修旅行の実施 次年度の奨学生の応募者に対し、選考試験の実施 奨学生歓迎会及び奨学生を囲む会の実施 合格した奨学生に対し、オリエンテーションの実施	2 12 10 24 12	50 85クラブ	52 22 3 27

機関・団体等名	行事・事業等の名称	実施時期	事業の内容	参加者等の人数		
				外国人留学生	その他	合計
(財)仙台YMCA 連絡先:022-222-7533	世界の広場	未定	県内在住の留学生の方に講師となっていただき、母国文化(衣食住)や国の紹介など広く一般市民の方々に紹介する行事。(開催場所: YMCA) *ボランティアとして協力。	未定	未定	30
	仙台YMCAバザー	6/10	広く一般市民に呼びかけ物品寄贈等の協力をいただき、益金を地域奉仕活動、幼少年の健全育成事業支援、支援を必要とする子どもたちの活動支援、国際協力などに活用する行事。平成19年度は終了。(開催場所: YMCA)	100	700	800
	第36回仙台YMCA国際青年クリスマス英会話及び語学	12/7 未定	市内有名ホテル、一般市民より協賛と協力をいただき、県内在住の留学生を招いて開催するクリスマス会。(開催場所: 仙台市民会館展示室) *留学生招待。主に市内在住の留学生の方に協力いただき名称は語学クラスとして、幼少年に外国人の方々とのふれあいの場と国際理解の場を提供している。(開催場所: YMCA) (年間開催)	100 各1名	200 各5~10名	300 全70名
	外国人と子どもたちの交流プログラム 第13回仙台YMCA・韓国議政府YMCA少年交流プログラム「フレンドシップキャンプ」	未定 7/30~8/3	外国人の方と子どもたちが屋内外で交流する活動プログラム。*ボランティア協力。パートナーシップを結んでいる韓国・議政府YMCAの子どもたちと仙台YMCAの子どもたちとの隔年交互の交流プログラム。今年で第13回を向かえ、今回は受入を行う。主にサッカーキャンプとして交流を図り、他ホームステイや関係者との交流会、歓送迎会も行う。また、今回は、7/25よりスタッフの事前受入も行う予定。(開催場所: YMCA及び南三陸町平成の森) *受入ボランティア協力等。	未定 未定	未定 50名	未定 50名
	イランの話と料理の会 サン・ファンパウティスタ号見学 ひな祭り	7月 10月 3月	イランの料理を作り、イランと日本について話し合う 留学生、聴覚障害者と一緒に東北の歴史を学ぶ 日本の伝統行事と一緒に楽しむ	5 10 10	20 30 20	25 40 30
(財)仙台国際育友会 連絡先:022-795-7776	奨学金交付事業 SENA留学生自転車リサイクル事業推進協議会 留学生支援 年間	6月 3月 5月 年間	奨学金授与式 奨学金授与式 リサイクル自転車の販売 外国人留学生と日本人学生の交流への支援 年8回	2 25 40 400	15 15 6 500	17 40 46 900
(独)日本学生支援機構東北支部 連絡先:022-274-8002	東北地方の留学生の「住まい」改善を目指したネットワークづくりプロジェクト	19年7月~19年12月	留学生及び留学生支援に関心を持つ日本人学生で構成する「異文化間学生交流協議会」を設立し、住宅問題を取り上げ対応策を検討する。また、東北地区の主要大学で地域の留学生や日本人学生と「ワークショップ」を開催し、留学生の「住まい」改善のための意見交換と交流会を実施する。他県においてワークショップを開催することで、東北各県の留学生間のネットワークづくりを推進する。 【具体的な内容】 ①異文化間学生交流協議会の開催(19年7月~10月) ②ワークショップの開催(19年11月~12月)	150	60	210
	「留学生キャリア・スタートアップ」プロジェクト	19年11月~20年1月	昨年度に引き続いて、日本での就職を希望する外国人留学生に就職支援事業を実施する。 東北支部が大学・自治体・経済団体等と連携を図り、外国人留学生と採用を見込む企業双方のニーズを踏まえ、就職合同説明会を開催する。この説明会に先立ち、「研修」として日本での就職活動に成功した留学生の体験談発表並びに必要な基礎知識等を提供する。 【具体的な内容】 ①研修Ⅰ 日本の企業へ就職を希望する留学生に就職活動に必要な基礎知識の習得と情報を提供する。(19年11月28日) ②研修Ⅱ 日本の企業における一般的な面接ノウハウを学び、模擬面接を体験する。(19年12月21日) ③合同企業説明会 「留学生採用を見込む企業」と「日本の企業へ就職を希望する留学生」のマッチングの場を提供する。(20年1月18日)	300	100	400
(独)日本学生支援機構東北支部 連絡先:022-274-8002	おしんフォーラム	19年9月24日~25日	苦難を乗り越えて生きる姿が大きな反響を呼び、世界59カ国以上でテレビで放映された「おしん」を題材にして、外国人留学生と日本人学生がじっくりと話し合う機会をつくり、共同体験を通じて、相互理解、友好親善を深める。 【具体的な内容】 1泊2日の合同研修 場所:山形県酒田市	15	25	40

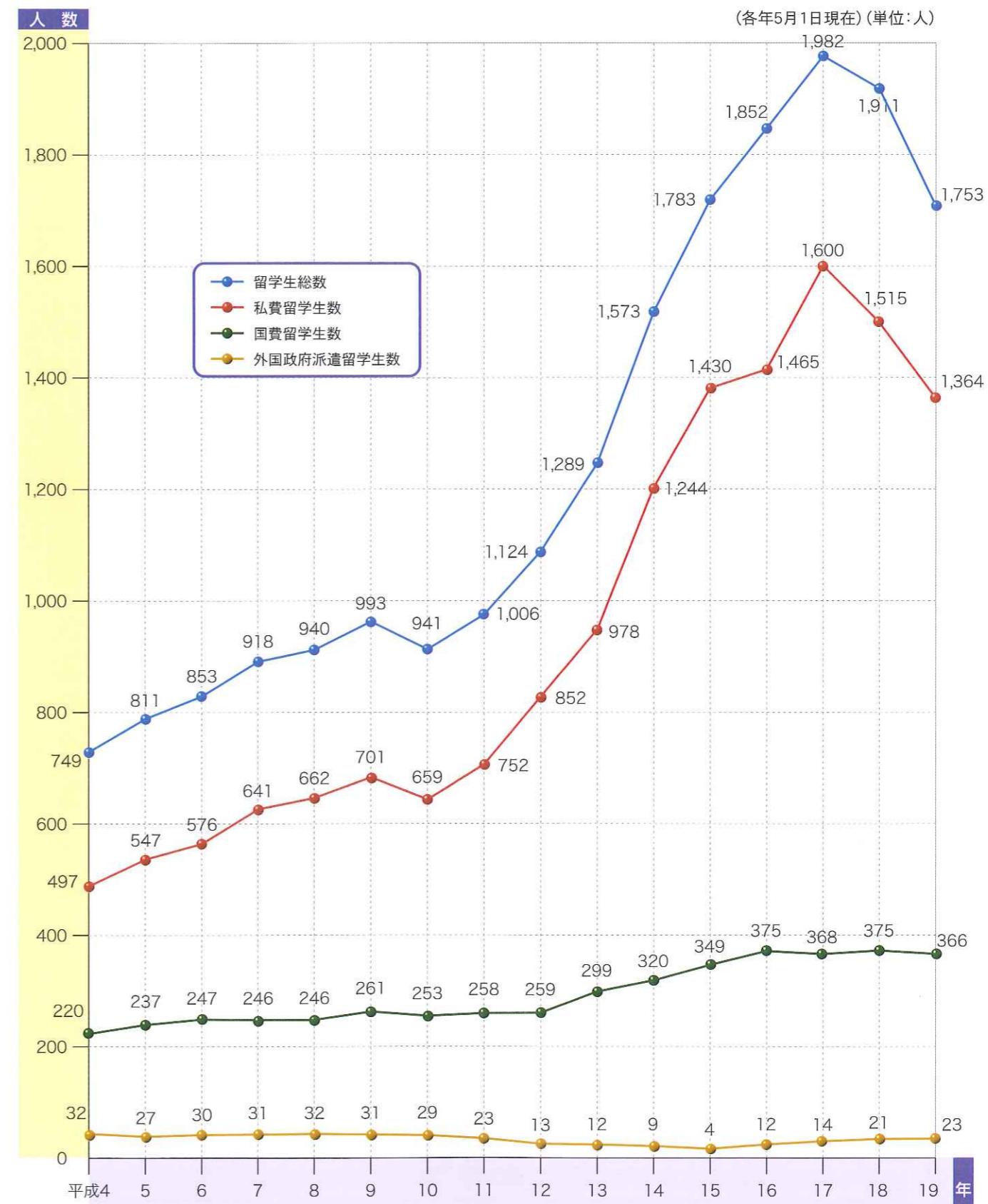
機関・団体等名	行事・事業等の名称	実施時期	事業の内容	参加者等の人数		
				外国人留学生	その他	合計
(財)宮城県国際交流協会 連絡先:022-275-3796	私費留学生短期生活資金貸付事業 前期受付開始 国際理解教育講師派遣事業 みやぎのふるさとふれあい事業 石巻市桃生地区編 みやぎのふるさとふれあい事業 石巻市河南地区編 みやぎのふるさとふれあい事業 美里町編 みやぎのふるさとふれあい事業 蔵王町編 みやぎのふるさとふれあい事業 村田町編 みやぎのふるさとふれあい事業 利府町編 私費留学生短期生活資金貸付事業 後期受付開始 留学生交流促進事業マッチング	4月1日~9月末 通年 9月8日 ~9日 9月22日~23日 9月29日~30日 10月6日~7日 10月13日~14日 10月1日~3月末 11月	私費留学生を対象とする20万円を限度とした無利子貸付制度 県内の教育機関等、自國紹介等を行ってもらうもの。 座禅体験とホームステイ 秋祭りとホームステイ お金見学・陶芸体験とホームステイ 布袋まつりとホームステイ なし狩りとホームステイ 私費留学生を対象とする20万円を限度とした無利子貸付制度 県民家庭と留学生を結ぶことで交流促進を図る	13 190 10 10 25 10 10 12 50	5,800 30 40 30 40 40 30 40 150	13 5,990 40 65 200
(財)仙台国際交流協会 連絡先:022-265-2480	カード乗車券、図書カード交付事業 住居費一部助成事業 留学生奨励金交付事業 日本文化講座「七夕交流会」 日本文化講座「ひなまつり交流会」 仙台国際センターまつりリサイクルバザー	通年 1月、7月 通年 7月 3月 9月 9月	一定の条件を満たす私費留学生に交付 入学時に民間住宅へ入居した私費留学生に住居費の一部を助成 地域の国際交流や在住外国人支援事業に積極的に取り組む外国人留学生を「せんだい留学生交流委員」として委嘱し、活動に対する支援として国際交流協力奨励金を交付する。 「七夕」「ひなまつり」をテーマに日本の伝統文化を体験する機会を提供する 国際交流団体が参加する展示発表等の中で市民との交流を図る 日用品等の低価格販売(自転車販売あり)	530 100 25 380	530 100 25 370	530 100 25 4,500 380
宮城県ユネスコ協会連盟 連絡先:022-224-2581	宮城県留学生国際交流フェスティバル	4月中旬	平成元年から始まったもので、宮城県における草の根国際交流の先駆けとして高く評価されている。仙台ユネスコ協会の法人・個人会員、各種団体、市民から提供された生活サポート用品、約5千点をユネスコ袋に入れ、無料提供している。 また、生け花の体験コーナーや日本大学生との交流コーナーを設け、国際親善交流を行っている。	500	100	600
ライオンズクラブ国際協会332-C地区	在仙留学生招待小旅行 在仙留学生奨学金贈呈式 在仙留学生ホームビギット、ホームステイ	秋 春				
レディバード 連絡先:022-261-7380	総会、花見浴衣パーティ エコークラフト 楽天観戦(予定) 留学生歓迎会 ポトラックパーティなど 生花教室 会員新年会 早春パーティ ひなまつり、茶会 お別れパーティ	4月 6月 7月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 2月 3月	午前の総会終了後、留学生を誘って会員持参のお弁当でお花見を行う。 日本文化に親しんでもらうための企画。浴衣を着て抹茶の席を体験してもらおう。 手軽にできるクラフト手芸(初心者用かご作り) 楽天より連絡があれば、留学生と共に観戦 マッチングした後、レディバード全体で、留学生と歓談 2~3ヶ国(の)紹介やお料理の紹介(会員・留学生が作った持ち寄り料理を試食する。) クリスマスリースかお正月花のどちらかを留学生の希望によりきめてもらう。 活動報告、意見交換、会員親睦(留学生状況を把握) 名留学生のお団子饅頭(や踊り)日本のお紹介やお食事会をして親睦を深める。 日本のひなまつりを体験。お雛様を飾り、簡単なひなまつりランチとお茶を楽しんでもらう。 帰国する留学生とのティーパーティーなどを行い、送別会とする。	20 25 2 15 20 15 10 0 30 15 10	20 15 17 20 20 20 25 20 30 15 15	40 40 17 20 40 35 25 20 60 30 30 25

# 留学生関係資料(宮城県内)

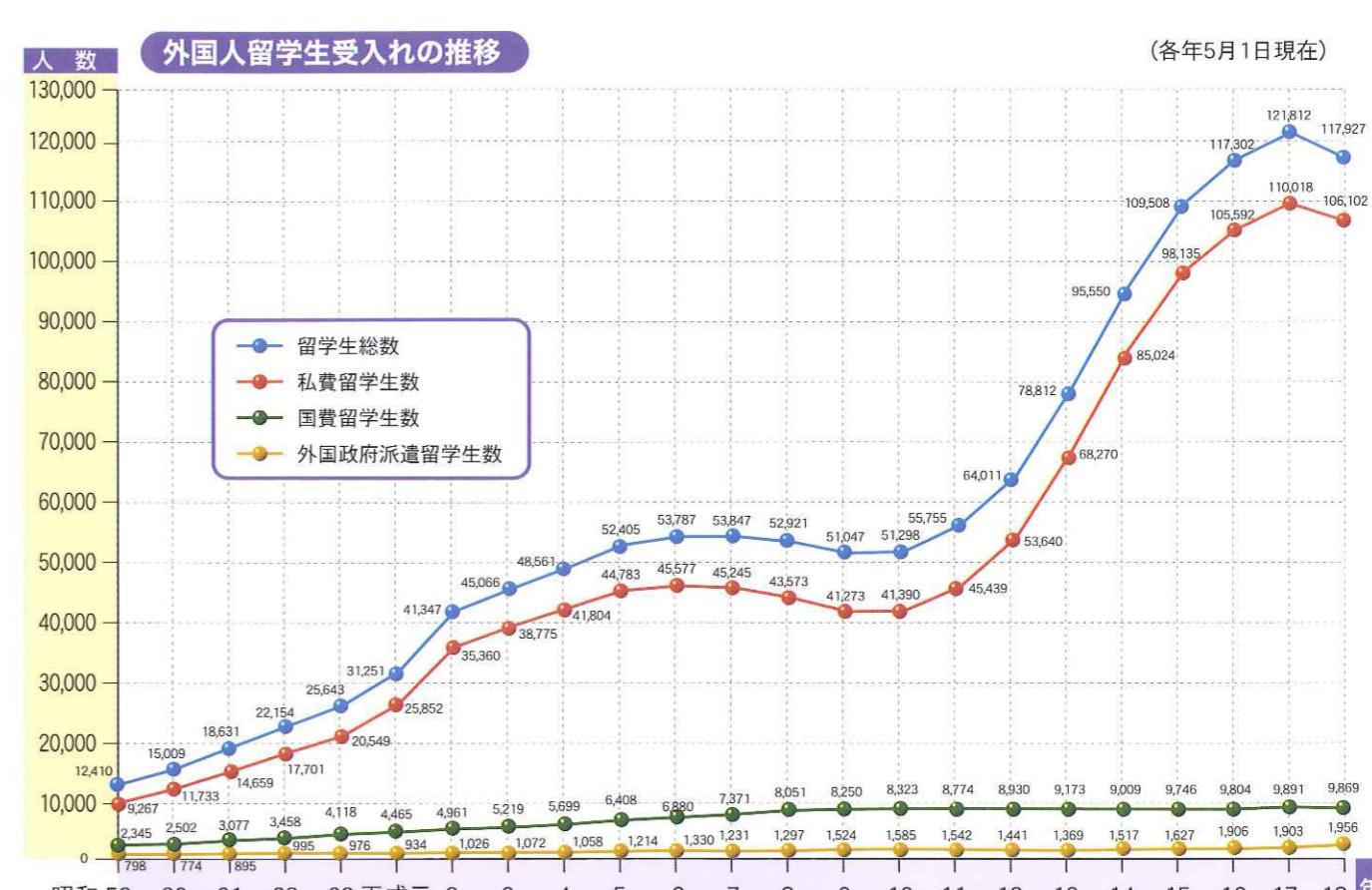
費用・宿舎形態・専攻分野別等  
外国人留学生数調

宮城県における外国人留学生  
受入れ数の推移

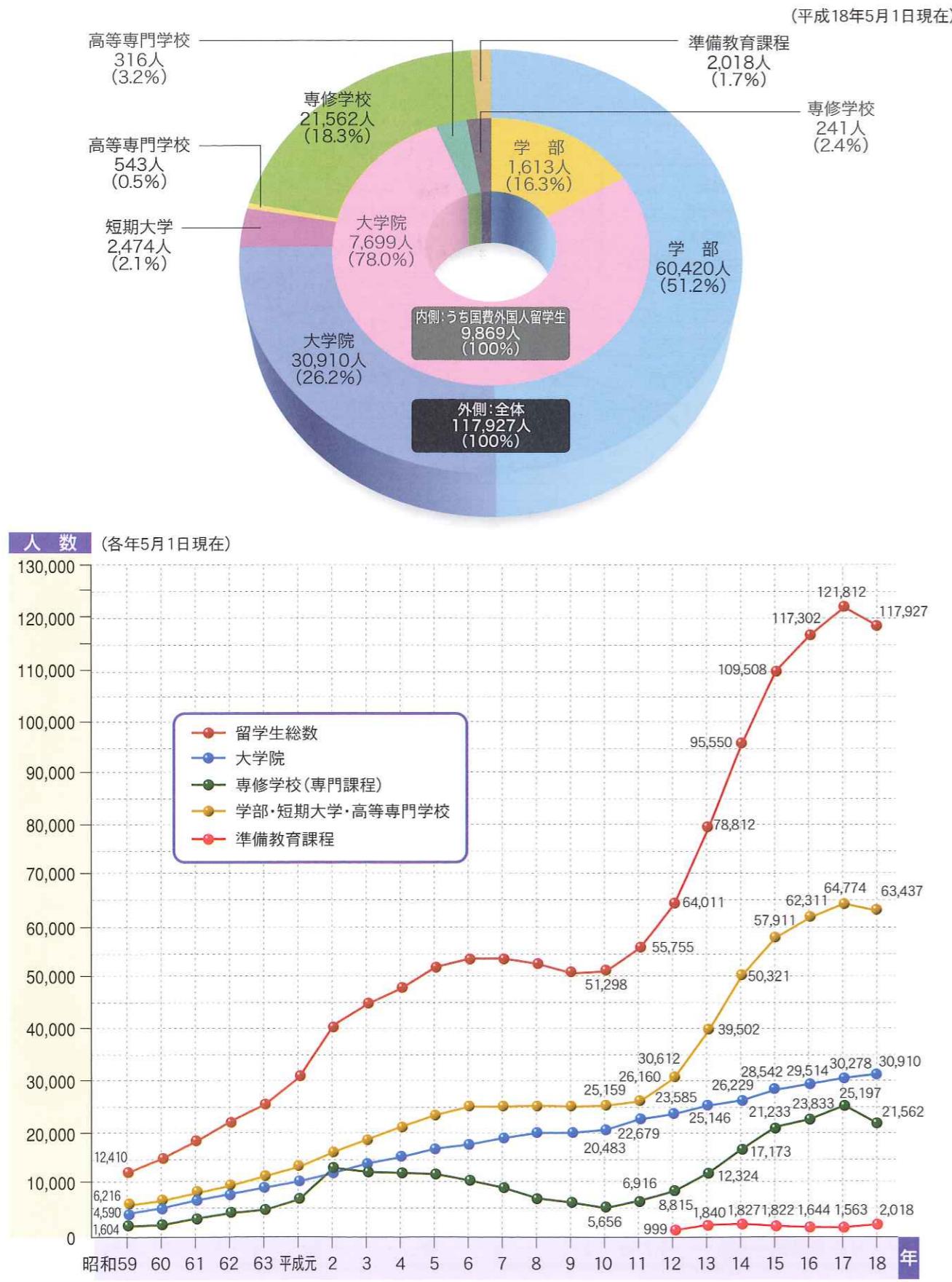
		(平成19年5月1日現在)																	
		大 学							高 専		専修学校等			合 計					
教育機関名		東北大学	宮城教育大学	宮城大学	石巻専修大学	仙台大学	東北学院大学	東北工业大学	東北福祉大学	東北生活文化大学	宮城学院女子大学	尚絅学院大学	専門学校	宮城高等専門学校	高仙台電波工学校業	菅原学園	東北外語学園	日本コンピュータ学園	合計
性別	男 性	687	30	28	1	13	14	3	2	1		1	4	3	34	92	36	949	
	女 性	492	75	25	5	4	33	2	6	4	11	1		1	27	83	35	804	
留学費用	国 費	347	10	1			1	1					4	2				366	
	外 国 政 府	21												2				23	
	私 費	811	95	52	6	17	46	4	8	5	11	2			61	175	71	1,364	
在学段階	大 学 院	1,055	23	6	1	11	2	3	2		4							1,107	
	学 部	124	82	47	5	6	45	2	6	4	7	2						330	
	短 期 大 学									1								1	
	高等専門学校											4	4					8	
	専 修 学 校													61	175	71	307		
専攻分野	人 文 科 学	202					16			11			47					276	
	社会科学	211		49	5		29						10					304	
	理 学	94																94	
	工 学	448			1	2	5					4	4		71			535	
	農 学	21		3														24	
	医・歯・薬	103										1						104	
	教育・教員養成			105														105	
	家 政								5	1								6	
	芸 術									1			3					4	
	そ の 他	100		1		17		8					175					301	
宿舎形態	留学生専用	244	16	2					5				33	6				306	
	一般学生寮	131	17			3	6		1	2		4	4					168	
	公 営 住 宅	45																45	
	企 業 社 宅 等						1											1	
	民間アパート等	735	69	51	6	13	40	4	1	5	9	2		61	141	61	1,198		
	そ の 他	24	3			1		1	1					1	4			35	
	合 計	1,179	105	53	6	17	47	5	8	5	11	2	4	4	61	175	71	1,753	



地域・国籍	教育機関名	平成19年5月1日現在(単位:人)																	
		東北大	宮城教育大	富城大	石巻専修大	仙台大	東北学院大	東北工業大	東北福祉大	文化大	東北大生	女子大	宮城大	尚義学院大	専門学校	高仙台電波工大	菅原学園	東北外語学園	星ジビタ学園
	インドネシア	17																	17
	韓国	41	2																45
	カンボジア	193	13					6	1	2		4		1		3	12	8	243
	シンガポール	2														1			4
	スリランカ	1																	1
	タジキスタン	24						1								3	1	9	26
	中国(台湾)	485	79	51	6	16	40	2	3	5	7	2			39	151	58	944	
	中国(大陸)	41							1						3	3		48	
	ネパール	8													1			9	
	バキスタン	6														1		7	
	バングラデシュ	19														1		21	
	フィリピン	11	1															12	
	ベトナム	25														4		30	
	マレーシア	33														2		35	
	ミャンマー	6																6	
	モンゴル	45	5												1	3	3	2	60
	ラオス	2													1	1		4	
	イエメン	1																1	
	イラン	33																33	
	シリリア	3																3	
	トルコ	6																6	
	ウガンダ	2																2	
	エジプト	11																11	
	ガーナ	2																1	
	ケニア	2																2	
	コートジボアール	1																1	
	コンゴ民主共和国	2																2	
	ザンビア	1																1	
	ジンバブエ	1																1	
	セネガル	1																1	
	チュニジア	3																3	
	モロッコ	4																4	
	リビア	2																2	
	オーストラリア	1																1	
	パプアニューギニア	2																2	
	マーシャル	1																1	
	アメリカ合衆国	39	2															41	
	カナダ	3																4	
	アルゼンチン	1																1	
	グアテマラ	2																2	
	コスタリカ	2																2	
	コロンビア	5																5	
	ニカラグア	1																1	
	パナマ	1																1	
	ブルガリア	7	1															9	
	ベネズエラ	1																2	
	ペルー	1																2	
	ボリビア	3																3	
	メキシコ	5																5	
	アゼルバイジャン	2																2	
	アルメニア	1																1	
	イギリス	2																2	
	ウクライナ	1																1	
	ウズベキスタン	1																2	
	キルギス	1																1	
	スウェーデン	10																12	
	スペイン	3																3	
	チエコ	1																1	
	デンマーク	1																1	
	ドイツ	6																6	
	フィンランド	6		1														7	
	フランス	8																8	
	ベルギー	1																1	
	ボスニアヘルツェゴビナ	3																3	
	ボルトガル	2																2	
	ポーランド	2																2	
	モルドバ	1																1	
	ルーマニア	8																8	
	口シア	9																9	
	合計	70万国	1,179	105	53	6	17	47	5	8	5	11	2	4	4	61	175	71	1,753



## 外国人留学生数(在学段階別)



## 国公私立別・在学段階別留学生数

※大学・専門学校等の在籍者に限る

区分	学部	大学院	短大	高専	専修	準備教育課程	計
国立	9,668	19,264	11	458	0	0	29,401
公立	1,335	1,347	13	1	9	0	2,705
私立	49,417	10,299	2,450	84	21,553	2,018	85,821
計	60,420	30,910	2,474	543	21,562	2,018	117,927

(平成18年5月1日現在)

## 地方別・都道府県別留学生数

(単位:人)

地方名	留学生数	都道府県名	留学生数	地方名	留学生数	都道府県名	留学生数
東北	1,800 (1.5%)	北海道	1,800	近畿	20,832 (17.7%)	三重	792
	3,287 (2.8%)	青森	358		滋賀	379	
		岩手	373		京都	4,732	
		宮城	1,935		大阪	9,986	
		秋田	161		兵庫	3,721	
		山形	206		奈良	971	
関東	59,864 (50.8%)	福島	254		和歌山	251	
		茨城	2,636	中国	鳥取	210	
		栃木	1,307		島根	183	
		群馬	1,532		岡山	1,588	
		埼玉	5,377		広島	1,950	
		千葉	5,599		山口	750	
		東京	39,520		徳島	312	
		神奈川	3,893		香川	389	
					愛媛	437	
					高知	188	
中部	13,839 (11.7%)	新潟	1,374	四国	福岡	5,820	
		富山	503		佐賀	364	
		石川	1,296		長崎	1,236	
		福井	290		熊本	665	
		山梨	686		大分	3,060	
		長野	769		宮崎	155	
		岐阜	1,534		鹿児島	484	
		静岡	1,482		沖縄	514	
		愛知	5,905				
				計	117,927 (100%)		

注)他府県にまたがる大学等の留学生については、本部の所在する都道府県に計上した。

(平成18年5月1日現在)

# 平成18年度宮城県留学生交流推進会議

平成18年度宮城県留学生交流推進会議総会が平成19年2月27日(火)に仙台国際センターにおいて開催されました。

会議は、橋本治東北大学副学長(教育・国際交流担当理事)の開会の挨拶の後、文部科学省の所管事項について説明がありました。

引き続いて審議が行われ、活動状況や活動方針について意見交換があり、活動テーマが決定されました。

## 文部科学省所管事項説明

東北大学国際交流部留学生課 吉田課長から、我が国における留学生関係施策及び所管事項等について詳細な説明がありました。

## 審議内容

### 1. 平成18年度の活動状況について

事務局から「留学生(第20号)」の発行、在仙外国人日本語弁論大会実施の他、ワーキンググループ、生活支援部会での審議状況の報告があった後、各団体から、留学生への生活支援等の活動状況について紹介があり、来年度に向けての取り組みなどについて意見交換がありました。

### 2. 平成19年度推進会議の運営と活動方針について

事務局から、19年度の運営と活動方針について、次のとおり提案があり、承認されました

- ①平成19年度の事務局事業計画案について
- ②留学生の生活支援の推進について
  - ・外国人との共生、住みやすい街づくりの視点からの諸活動
  - ・優良・低廉な宿舎(情報)の提供充実
  - ・新規奨学金支援事業の可能性
  - ・来仙時期に合わせた生活物品等の支援
- ③留学生との地域交流事業の推進について
  - ・地域から世界へ向けて発信し交流する諸活動(海外ネットワークの形成)
  - ・地域団体行事、学校行事への参加の促進・協働(地域ネットワークの形成)
  - ・就業活動支援連携策・企業活動への参加促進(産業界とのネットワーク形成)

会議終了後、東北大学留学生協会会长のソレイマン・アル・マハディさんと仙台地区中国学友会前会長の王秀芳さんから留学生を代表して推進会議メンバーへのお礼や生活報告がありました。

## 宮城県留学生交流推進会議要項

### 設立及び目的

第1 宮城県における留学生の円滑な受入れの促進と交流活動の推進を図るとともに、地域住民の国際理解の増進に寄与するため、宮城県留学生交流推進会議(以下「推進会議」という。)を設立する。

### 事業

第2 推進会議は、第1の掲げる目的を達成するため、県内の留学生の受入れの促進及び地域住民との交流活動の推進に関する重要事項について協議する。

### 構成

第3 推進会議は、第1の目的に鑑み、次に掲げる者をもって構成する。  
(1)県内に所在する関係の大学及び短期大学並びに高等専門学校及び専門学校の長  
(2)県内に所在する国及び地方公共団体の関係機関並びに経済団体及び留学生交流関係団体の長又は代表者各1人  
(3)学識経験者

### 役員

第4 推進会議に、次の役員を置く。  
(1)議長 1人  
(2)副議長 1人  
2 議長は、東北大学総長をもって充て、副議長は、推進会議の議を経て議長が委嘱する。

### 役員の職務

第5 議長は、推進会議を召集する。  
2 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるとき又は欠けたときは、議長の職務を代行する。

### 顧問

第6 推進会議に、顧問を若干人置くことができる。  
2 顧問は、推進会議の議を経て議長が委嘱する。  
3 顧問は、推進会議の運営及び事業に関し必要に応じ助言する。

### 構成員以外の者の出席

第7 議長が必要と認めたときは、構成員以外の者を推進会議に出席させることができる。

### 運営委員会

第8 推進会議の円滑な運営を図るため、運営委員会を置く。  
2 運営委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

### 事務

第9 推進会議の事務は、東北大学国際交流部留学生課において行う。

### 雑則

第10 この要項に定めるもののほか、推進会議の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附則 この要項は、平成元年4月10日から実施する。

附則 この要項は、平成5年4月1日から実施する。

附則 この要項は、平成10年4月9日から実施する。

附則 この要項は、平成11年4月1日から実施する。

附則 この要項は、平成16年4月1日から実施する。

## 宮城県留学生交流推進会議申合せ事項

### 構成について

推進会議の構成員は、当面、次の団体等の長又は代表者とする。

大 学	東北大学、宮城教育大学、宮城大学、石巻専修大学、尚絅学院大学、仙台大学、仙台白百合女子大学、東北学院大学、東北工業大学、東北生活文化大学、東北福祉大学、東北薬科大学、宮城学院女子大学
高等専門学校	宮城工業高等専門学校、仙台電波工業高等専門学校
専 修 学 校	日本コンピュータ学園、東北外語学園、菅原学園
国 の 機 関	法務省仙台入国管理局
地 方 公 共 団 体	宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、名取市、多賀城市、石巻市、大和町、柴田町
経 済 団 体	(社)東北経済連合会、宮城県商工会議所連合会、(社)宮城県経営者協会、仙台経済同友会、(社)東北経済倶楽部、(社)みやぎ工業会、(社)日本青年会議所東北地区宮城ブロック協議会
留 学 生 交 流 関 係 団 体	(財)亀井記念財団、グループ社、国際ロータリー第2520地区、(財)仙台YMCA、(財)仙台YWCA、(財)仙台国際育友会、仙台Iゾンタクラブ、(独)日本学生支援機構東北支部、(財)日本国際教育支援協会、(財)宮城県国際交流協会、(財)仙台国際交流協会、(社)宮城県ユネスコ協会連盟、(社)宮城県宅地建物取引業協会、ライオンズクラブ国際協会332-C地区、レディバード

### 運営委員会について

- (1)運営委員は、推進会議の構成員の属する団体等が推薦する者について、議長が委嘱する。
- (2)運営委員会は、委員の互選により運営委員長を選出する。(3)運営委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。
- (4)運営委員会に幹事を置き、東北大学国際交流部留学生課長をもって充てる。(5)幹事は、会務を処理する。
- (6)運営委員会に、専門的な事項を協議するための部会を置くことができる。

機 関	団体等名称	推進会議構成員		推進会議運営委員	
		役職名	氏 名	運営委員会委員(役職名)	氏 名
大 学	東北大学 宮城教育大学 宮城大学 石巻専修大学 尚絅学院大学 仙台大学 仙台白百合女子大学 東北学院大学 東北工業大学 東北生活文化大学 東北福祉大学 東北薬科大学 宮城学院女子大学	総 学 長 高 橋 孝 助 馬 渡 尚 憲 坂 田 隆 渡 部 治 雄 向 井 正 剛 片 岡 照 子 星 宮 望 岩 崎 俊 一 浅 尾 豊 信 萩 野 浩 基 高 柳 元 明 吉 崎 泰 博	井 上 明 久 副学長 国際交流委員会留学生部会長 国際センター長 国際交流センター長 国際交流専門部長 国際交流センター長 国際交流センター長 国際交流部長 学生部長 学生部長 国際交流センター長 学生部長 国際交流センター主任	橋 本 治 田 中 武 雄 長 澤 治 夫 中 込 真 二 村 上 和 弘 佐 藤 幹 男 遊 佐 重 樹 秋 葉 勉 吉 田 旺 弘 佐 藤 淳 一 雪 江 美 久 櫻 田 忍 熊 谷 優 克	井 上 明 久 副学長 国際交流委員会留学生部会長 国際センター長 国際交流センター長 国際交流専門部長 国際交流センター長 国際交流センター長 国際交流部長 学生部長 学生部長 国際交流センター長 学生部長 国際交流センター主任
高等専門学校	宮城工業高等専門学校 仙台電波工業高等専門学校	校 長 校 長	宮 城 光 信 教務主事	石 山 純 一 逢 坂 雄 美	
専 修 学 校	学校法人日本コンピュータ学園 学校法人東北外語学園 学校法人菅原学園	理 事 長 理 事 長 理 事 長	持 丸 寛一郎 橋 本 榮 一 菅 原 一 博	校長補佐 国際交流センター長 国際交流センター室長	今 野 幸 信 千 葉 直 樹 武 田 吉 夫
国 の 機 関	法務省仙台入国管理局	局 長	竹 田 静 登	首席審査官	沼 田 光 夫
地方公共団体	宮城県 宮城県教育委員会 仙台市 仙台市教育委員会 名取市 多賀城市 石巻市 大和町 柴田町	知 事 教 育 長 市 長 教 育 長 市 長 市 長 市 長 町 長 町 長	村 井 嘉 浩 佐 々 木 義 昭 梅 原 克 彦 荒 井 崇 佐 々 木 一 十 郎 菊 地 健 次 郎 土 井 喜 美 夫 浅 野 元 滝 口 茂	国際政策課長 総務課長 交流政策課長 教育指導課長 総務部総務課長 総務部地域コミュニティ課 企画部市民活動推進課長 総務まちづくり課長 企画財政課長	谷 関 邦 康 佐 藤 二 三 男 遠 藤 俊 行 庄 子 修 永 洞 一 規 鈴 木 春 夫 土 井 昇 千 坂 賢 一 加 藤 嘉 昭
経 済 団 体	(社)東北経済連合会 宮城県商工会議所連合会 (社)宮城県経営者協会 仙台経済同友会 (社)東北経済俱楽部 (社)みやぎ工業会 (社)日本青年会議所東北地区宮城ブロック協議会	会 長 会 長 会 長 代表幹事 会 長 会 長 会 長 会 長	幕 田 圭 一 丸 森 伸 吾 幕 田 圭 一 中 村 孝 也 一 力 一 夫 羽 田 祐 一 矢 部 亨	常務理事事務局長 常任幹事 事務局長 事務局長 事務局長 事務局長 事務局長 事務局長	遠 藤 芳 雄 間 庭 洋 安 保 文 尋 岩 崎 薫 夫 佐 藤 育 管 野 繁 齋 藤 明 弘
留学生交流関係団体	(財)亀井記念財団 グループ社 国際ロータリー第2520地区 (財)仙台YMCA (財)仙台YWCA (財)仙台国際育友会 仙台Iゾンタクラブ (財)仙台国際交流協会 (独)日本学生支援機構東北支部 (財)日本国際教育支援協会 (財)宮城県国際交流協会 宮城県ユネスコ連絡協議会 (社)宮城県宅地建物取引業協会 ライオンズクラブ国際協会332-C地区 レディバード	理 事 長 代 表 ガバナー 理 事 長 会 長 理 事 長 会 長 理 事 長 支 部 長 事 業 部 長 理 事 長 会 長 会 長 ガバナー 代 表	亀 井 文 藏 松 江 美 樹 子 八 谷 郁 夫 阿 部 靖 阿 部 た る 石 井 敏 夫 岩 井 陽 子 藤 井 黎 赤 羽 新 一 増 渕 喜 久 雄 高 橋 俊 一 藤 原 五 郎 石 川 清 紀 阿 部 清 基 氏 家 洋 子	事務局長 副代表 米山記念奨学会委員長 総主事 留学生委員 副理事長 国際関係委員長 副理事長兼常務理事 副支部長 仙台地区事務室長 専務理事兼事務局長 事務局長 広報涉外副委員長 在仙LC合同国際サービス委員会委員長 副代表	阿 部 功 近 江 八 千 代 佐 久 間 正 義 大 野 浩 悅 松 本 光 子 才 田 い づ み 加 藤 憲 治 山 木 幸 一 沼 田 忠 彦 成 澤 建 男 小 野 寺 彰 阿 部 正 行 佐 藤 和 之 竹 幸 宏

東北大学ホームページに留学生・外国人研究者用宿舎の情報を提供しています。

URL : <http://www.tohoku.ac.jp/japanese/intl/intl2-4.htm>

### ●アパート・寮の物件情報の掲載

#### 優良物件

留学生の経済的負担を軽減するために設けられた奨学寮制度をはじめ、地域内からご提供いただいた一時金免除等の格安な物件を掲載。

#### 外国人向けアパート情報

川内・青葉山キャンパスに至便な、紹介手数料の格安な物件を掲載。

\* 最新の宿舎情報を随時更新しています。

\* 一時金の免除等の協力をいただいた格安物件の無料掲載をしています。

\* 地域の皆様より格安な優良物件のご提供をお願いしています。

### ●留学生向け住宅保証制度(保険の加入と後援会機関保証)

東北大学では、(財)日本国際教育支援協会が主催する留学生住宅総合補償(保険)に加入することを前提として、東北大学留学生後援会が住宅入居の際の機関保証を行う制度を設けています。住宅入居に際し、保証人をお探しの方は隨時相談に応じますので、所属部局担当者又は留学生課へご相談ください。

東北大学国際交流部留学生課 TEL:022-795-7776

The screenshot shows the official website of Tohoku University, specifically the International Exchange section. It features a navigation bar with links for 'Contact Us', 'Access Map', and 'Site Map'. Below the navigation, there are sections for 'International Students' and 'Students'. A prominent yellow box highlights 'Accommodation' (住居), which includes a summary of the university's international exchange programs and a link to the 'Accommodation' page. The 'Accommodation' page itself is divided into several sections: 'Summary' (概要), 'Accommodation' (住居), 'Good Properties' (優良物件), 'Foreigner-friendly Apartment Information' (外国人向けアパート情報), 'Short-term Resident Information' (短期滞在者向け情報), 'Residence Insurance' (住宅入居に際しての保険制度), and 'Other' (その他). Each section contains detailed information and links to further resources.

# 入国管理局からのお知らせ

**Q** 大学卒業までに、就職が決まりませんでした。日本で就職活動を続けたいのですが、どのような手続きをしたらよいのでしょうか？

**A** 留学生が、大学卒業後も継続して就職活動を行いたい場合、大学による推薦があれば、在留資格を「短期滞在」へ変更して、その後在留期間更新を1回受けることにより、卒業後最長180日まで在留することができます。

対象となるのは、学校教育法上の大学（短大及び大学院を含みます）を卒業した留学生（ただし、別科生、聴講生、科目等履修生及び研究生は含まれません）であって、かつ卒業前から引き続き行っている就職活動を行うことを目的として在留を希望する者でなければいけません。

この場合、地方入国管理局署に在留資格変更許可申請及び在留期間更新許可申請を行ないますが、この際に在留中の一切の経費の支弁能力を証する文書、直前まで在籍していた大学の卒業証書、同大学が発行する継続就職活動についての推薦状及び継続して就職活動を行っていることを明らかにする文書の提出が求められます。

なお、大学による推薦状の様式は、入管局のホームページに掲載しています。

**Q** 「資格外活動」（アルバイト）の許可を受けるためにはどうしたらいいですか？  
申請方法と必要書類について教えてください。

**A** **申請方法**…申請に必要な用紙に必要事項を記入し、大学担当窓口に副申書の申請をしてください。

大学で取次申請をしている場合は大学で申請します。その他の場合は地方入国管理局署の窓口に下記の書類を提出してください。

- 資格外活動申請書
- 当該申請に係る活動の内容を明らかにする書類（副申書）
- 旅券、外国人登録証明書等

## 禁止されているアルバイト

風俗営業（ホストやホステスのいるクラブ等）又は風俗営業関連（パチンコ店、マージャン店、ゲームセンター等）が営まれている営業所で働くことはできません。こうした業種の店では、たとえ皿洗いや掃除のような仕事でも働くことは禁止されています。

**罰金の引き上げ** 不法入国罪等に関する罰金額の上限が引き上げされました。

■不法入国の罪等 罰金30万円→300万円。

- 偽変造旅券で入国したり密入国したりした場合
- 在留期間を経過して不法残留（オーバーステイ）した場合
- 留学生が風俗営業店等で専らホステスとして稼働した場合等

■無許可資格外活動の罪 罰金20万円→200万円

- 就学生が資格外活動許可を受けずに日雇いのアルバイトをした等

**仙台入国  
管理局**

983-0842 仙台市宮城野区五輪1-3-20仙台第二法務合同庁舎

TEL. 022-298-9014 又は 022-256-6076

URL. <http://www.immi-moj.go.jp/soshiki/kikou/sendai/sendai.html>

## ■ 編集・発行

宮城県留学生交流推進会議事務局

〒980-8576仙台市青葉区川内41 東北大学国際交流部留学生課内

TEL 022-795-7776 FAX 022-795-7826

e-mail:[ryugaku@bureau.tohoku.ac.jp](mailto:ryugaku@bureau.tohoku.ac.jp) [http://insc.tohoku.ac.jp/main\\_j.html](http://insc.tohoku.ac.jp/main_j.html)